

1. 概要

- (1)日時: 2010年2月17日(水)18:00~18:35
- (2)場所: シミズビルライフケア関西 会議室
- (3)座 長: 日下(住友電工)
- (4)書 記: 萩原(大林組)
- (5)出席者: 18名(順不同・敬称略) 荒二井(日本気象)、伊藤(TeleContinuity)、上田(情報システム監査)、大館(ユーエスジェイ)、大野(アビームコンサルティング)、日下(住友電工)、廣本(神戸大学)、角(日本建築総合試験所)、竹本(サイエンスクラフト)、田中(グリコ栄養食品)、寺西(ストアジャパン社)、萩原(大林組)、速水(大阪地下街)、福島(清水建設)、藤村(竹中工務店)、藤本(竹中工務店)、前田(富士火災)、吉田(参天製薬—オブザーバー)
- (6)議題: 今後の議題について / 関西支部の課題について

なお、議事に先立って、オブザーバー参加の吉田氏(参天製薬)から自己紹介があった。

2. 議事内容

- (1)今後の議題について(日下座長から説明—別紙参照)
意見交換については、メーリングで行うことになった。
- (2)関西支部の課題について
以下のような意見が出た。
 - ・地元(特に足元である大阪地域)に対して、どう関わり、何が支援できるかを議論したい。これについては、3月の意見交換会のテーマにする予定である。
 - ・地域活動の先進地域として、福井地域からも、いろいろと意見を出してほしい。
 - ・コンサル活動、自社 BCP 策定、BCP 普及啓発と、種々の目的を持ったメンバーが集まっているのであるから、それらの利点を活かした議論をしたい。
 - ・課題は時代とともに変化するが、変化しないテーマ「BCP の普及」を目標にすべきである。
 - ・今年度は、重大な災害、事故等が身の回りになかったので(世界レベルではあったが)、発言に緊迫感がなかった。
 - ・皆と幅広く議論ができることが貴重、もっと生々しい本音の意見が出ることを期待している。
 - ・BCP はもちろんであるが、事が起こってからの「実戦」を検討することも重要である。
 - ・すでに BCP を策定している企業が増えているが、まだ改善はされていない。その辺りが課題になってきている。
 - ・関西支部では型に当てはまることはない。逆説的だが、BCP が本当に自社に必要なか等も議論したい。
 - ・BCP の理念を、自分の生き方にも当てはめてみたい。

3. 次回の関西支部会合・勉強会

- (1)日時: 3月17日(水)18:00~20:30 場所: 大阪ガス
- (2)担当: 支部会合 (座長)萩原 (書記)前田 勉強会 (座長)西濱 (書記) 未定